



第17回全日本知的障害者サッカー選手権

中国・四国地区リーグ戦

大会理念

- I. サッカーを通して、スポーツの楽しさ・厳しさを体験することで、知的障がい者の自立と社会参加の可能性を探る。
- II. 知的障がい者のサッカーの競争力の向上と普及をはかる。
- III. 知的障がい者と知的障がい者サッカーに対する社会の理解と認識を深める。

大会要項

1. 大会名 第17回全日本知的障害者サッカー選手権 中国・四国地区リーグ戦
2. 主 催 日本知的障がい者サッカー連盟
3. 共 催 公益財団法人山口県障害者スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、特定非営利活動法人日本知的障害者スポーツ連盟
4. 主 管 山口県知的障害者サッカー連盟
5. 後 援 山口県、山口県教育委員会、公益財団法人山口県体育協会、一般財団法人山口県知的障害者福祉協会、一般財団法人山口県手をつなぐ育成会、山口県特別支援学校長会、一般社団法人山口県サッカー協会
6. 大会日時 平成28年 5月22日（日） ※21日（土）は愛媛・山口合同練習
7. 大会会場 山口県維新百年記念公園 補助陸上競技場（22日）
※らんらんドーム 多目的広場（21日）愛媛・山口合同練習
8. 参加資格
 - ①平成28年4月1日現在で満13歳以上の知的障害者で構成されているチーム。
 - ②選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入していること。
 - ③1チームの人数は、選手22名、スタッフ6名以内とする。
 - ④中国地区2 四国地区1 の計3チームとする。
9. 参加申込 参加選手登録表（選手・コーチ）を5月15日（日）までに提出して下さい。

競技実施要項

1. 開・閉会式

①開会式は行いません。

②閉会式は行いません。

2. 召集

①ベンチ入りメンバーは22名（先発選手11名、交代選手7名、コーチ4名）とし、試合開始30分前までに競技本部にメンバー提出用紙を提出する。（用紙は各チームで用意する。）合わせてユニフォームの確認も行う。※当日に最新の登録選手表を提出する。

②召集開始時刻は、原則として試合開始10分前とし、ピッチ中央に集合すること。

3. 競技形式 **30分-10分-30分**のリーグ戦により順位決定。

4. 日程	5月22日 日曜日	※延長なしPKにより勝敗を決定	参加県
	9：00	監督者会議	
	9：30	リーグ第1試合 愛媛 VS 山口	
	11：30	リーグ第2試合 島根 VS 山口	
	13：30	リーグ第3試合 島根 VS 愛媛	

※5月21日 土曜日 愛媛・山口合同練習
12：30 合同強化練習
14：00 強化練習試合（30分ハーフ）
15：30 合同強化練習・試合終了
16：00 片付け

5. 競技方法

①選手交代は7名まで認められる。但し、交代した選手が再びピッチに入ることはできない。

②競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をあおがなければならない。

③双方のチームユニフォームが識別しにくいときは、双方のチームで事前に協議をし、審判に確認する。

④アンダーシャツやスパッツを着用する際は、それぞれユニフォームやパンツと同色を使用する。

⑤登録選手変更については、試合前のメンバー表提出により変更とする。※当日に最新の登録表を持ってくる。

⑥ベンチは、別紙リーグ戦表の番号が若いチームをピッチに向かって左側とする。

⑦大会中の事故等について主催者は応急の処置を除き、一切責任を負わない。病院への搬送等については各チームで行ってください。また、負傷などに対する費用は支給しない。傷害保険などに加入済みのこと。※会場にトレーナーブースを設置しています。

6. 警告、退場

主審より警告または退場が命じられた選手は、次の懲罰が科される。

①警告は1試合2回で退場処分とする。

②警告は同一競技会において累積する。

③同一競技会において警告を累積2回受けた選手は、同一競技会において次の1試合の出場停止処分とする。

8. その他

中国四国リーグ 優勝チームは、チャンピオンシップへの参加資格を得る。

チャンピオンシップは、3月に岐阜県で行われる。関東リーグ1位・東海リーグ1位・関西リーグ1位・中国四国リーグ1位・九州リーグ1位の5チームでのトーナメント戦(45-15-45)による日本一決定戦

※5月21日 中国・四国合同練習について (愛媛県・山口県)

中国・四国リーグ戦の前日21日に中国・四国合同強化練習を行います。

中国・四国地区トレセンの開催へ向けた試みです。今回は合同練習として、リーグ戦前に試験的に行う事にしました。